

# 進路便り 7月号

今年も夏が来ました。担任の先生との三者面談などを通し、自分の将来について考えを深める時期になるかと思えます。長いようであっという間の夏です。ぜひ少しでも成長したと胸を張れる生活を送ってください。ここでは学年別に知っておくべきことを掲載します。

## 【 3年生 】

### 【就職希望者】

いよいよ本格的に自分の進路実現の為に行動をする時期になりました。今年度のスケジュールを確認しましょう。



厚生労働省の発表によると、昨年度の高卒向け求人数と求職者（就職希望者）数は

求人数 約44万7,000件

求職者数 約12万7,000人

→求人倍率 約3.5倍

となっています。求職者（就職希望者）は前年比5.6%減であったのに対し、求人数は前年比13.9%増加したそうです。ちなみに、2013年の求人数は22万7,000件。昨年度は10年前よりも求人数が倍増したことが分かりますね。現在の高校生を取り巻く状況を以下の3点に整理してみます。

- ① 高校生の数は減少傾向にある
- ② 進学希望の高まりにより、求職者（就職希望者）の数も減少傾向にある
- ③ 企業からの求人数は増加し続けている

以上の3点からどのような傾向が読み取れるでしょうか。

現在、多くの企業が高卒就職者を欲しています。以前だと資格が必要だった職種でも、現在だと資格不要になっているものも少なくありません。給与や待遇面でも企業によっても様々ですが、ここ数年は両方とも上昇傾向にあります。進学か就職か悩んでいる人は、改めて求人票を見てみるといいかもしれませんね。

ちなみに本校に届いている求人数は567件。(鹿児島129, その他九州91, 関西81, 中部51, 関東125, その他90) ※7月17日現在。まだこれからたくさん追加されます。

今年度は求人票閲覧サービス (Handy 進路指導室) というシステムを導入しました。本校に届いた求人票をタブレットやスマートフォンで閲覧することができます。希望条件を入れて検索することもできます。家庭でも閲覧できますので、充分活用して進路選択に生かしてください。使い方に不安がある人は進路指導室までいつでも来て下さい。

校内選考も始まり、本格的に面接や小論文の対策が必要な時期になります。2学期は学校行事も多く、とにかく忙しくなりますが、自分のやるべきことのスケジュールを管理し、間違いや抜けがないよう、早めに準備を進めましょう。

知っておくべきルールについて

- ・複数企業への併願は禁止 (一人一社しか出願できない) ※一人一社制
- ・企業から学生に直接アプローチできない。
- ・内定したら辞退できない (必ず就職しなければならない)
- ・一次で不採用になった場合は二次募集に応募する。

夏休み中には応募書類を書き上げる必要があります。必ず先生方にチェックをいただきながら、準備を進めましょう。

## 【 進学希望者 】

まずは・・・

自分が志望する学校の入試スケジュールを必ず把握しておきましょう。学校によって日程が異なります。確認して行動するのは自分です。保護者でも先生でもありません。

次に専門学校や短期大学の入試方法を確認しておきましょう。

○総合型選抜入試 (旧: AO入試)

- ・学びたいという強い意欲, 入学後の目標が重視される。
- ・学校長の推薦は不要
- ・小論文, 面接, プレゼンテーション, 資格検定の成績等多岐にわたる

○学校推薦型選抜（旧：推薦入試）

- ・公募制と指定校制に分かれる
- ・どちらも学校長の推薦が必要
- ・学校の成績が選考に加味される（評定，欠席，特別活動等）
- ・小論文と面接，集団討論を課す場合が多い

○一般入試

- ・学力試験，小論文，面接，プレゼンテーション等で合否を決める。その場の試験の成績で合否を決める。

どの方式で受験するのかを早めに決定し，対策しましょう。担任の先生，保護者とよく相談してください。また，総合型選抜や学校推薦型選抜はそれぞれの中で種類が分かれています。これを読んだ後，出願開始時期，締め切り，出願要件を必ず確認しましょう。方式によっては「オープンキャンパスへの参加」等の条件がある場合や，7月にエントリーが始まる場合もあります。

繰り返しになりますが，人任せにせず，自分で必ず必要な情報を確認し，早め

の対策に取りかかりましょう。

就職組も進学組も進路は違えど同じ教室で学ぶ者同士です。互いのことを思いやる，尊重する意識を強く持ちましょう。

頑張れ3年生！！

## 【 1・2年生 】

3年生になってからのスケジュールを確認しておきましょう。

### 〈進学希望者〉

早い学校は7月から総合型選抜（旧AO入試）が始まります。自分のこれまでの実績（成績や資格、部活動や課外活動等）やセールスポイントをアピールし、合否判定される入試です。また、その後順次試験が始まります。進学を希望する場合、希望する学校の情報収集を怠らず、早めの準備と対策が必要になります。

### 進学スケジュール



### 〈就職希望者〉

7月初旬から県内外の企業から求人票が届きます。その中から自分が入社したい企業を選択します。8月に校内選考と応募書類（履歴書等）の作成・提出、9月中旬以降に入社試験となります。選考方法は企業によって異なりますが、書類選考だけの企業はありません。一般的に学科試験（一般常識等）、小論文（作文の場合も）、適性検査（SPI）等の対策が必要となります。今のうちから基本的な読み書き能力、適切な言葉遣い、教養を高めておくことが大切です。

### 就職スケジュール



今やるべきこと

#### ①自分の進路を決める（決まらなくとも真剣に考える）

自分が就職するのか、進学するのか、またどのような企業や上級学校を選ぶのかをよく考えましょう。自分の頭の中だけでは考えに限界があります。様々な人に相談したり、気になる企業や学校の情報をチェックしたりするなど、多くの情報から考えを広げて下さい。進学であればオープンキャンパス等で実際に雰囲気を感じ、学びたいことが学べる場所かどうかを確認するといいいでしょう。また就職であれば早めに本校に届いた求人票をチェックし、どのような企業から求人があるのかを知っておくと、進路選択を早い時期から行うことができ、興味のある企業には体験に行くこともできます。求人票は進路指導室に原本があり、皆さんのタブレットでも閲覧できます。使用については担任の先生からまた案内があります。

## ②勉強する

高校生の本文は勉強です。やるべき勉強に真面目に取り組んで下さい。入試や就職の選考のためだけではなく、分からないことを分かろうと考える、期限を守る、人の話を聞くといったことは、生きていく上で必要な姿勢です。また普段の学習は「評定」に大きく影響します。「評定」は進学、就職どちらにおいても重視されます。入試や選考では普段の学校生活を知ることができません。そのため、皆さんがどのような学業への取り組み方をしているのかを測る指標になるのです。今のうちから真面目に学習に取り組み、3年生になったときに困らないようにしましょう。

## ③学校を休まない

欠席や遅刻、早退の数は程度によりますが、就職でも進学でも不利に働いてしまうことがあります。キツイときは休むべきですが、頑張れる時は頑張りましょう。

## ④校外活動（ボランティア等）に積極的に参加する

就職でも進学でも、勉強と部活動以外に力を入れたことを問われることが多くあります。特に進学では近年特に重要視されてきています。試験のためという訳ではありませんが、島内外問わず、参加できるものや興味のあるものには積極的に参加しましょう。

今の過ごし方が3年生になった時の自分の進路選択に大きな影響を与えることとなります。（良くも悪くも）

今できることを精一杯やる。今皆さんがやるべきことです。ぜひ有意義な夏を過ごして下さい。